

一般質問通告書

No.1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

2014 年 11 月 21 日
東村山市議会議長様

議席番号 24 番
質問者 大塚恵美子

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p>共通番号制度の課題について</p> <p>「社会保障・税番号制度」いわゆるマイナンバー制度だが、2013 年 5 月に番号法が成立し、2015 年 10 月から国民一人一人に 12 桁のマイナンバー・個人番号が通知され 16 年 1 月から社会保障、税などの行政手続きで利用されることになる。住民基本台帳等のシステム改修・導入や、漏洩の危険性が危惧される個人情報の保護など、制度導入の課題について問う。</p> <p>① 従来の住基ネットの当市の状況について伺う。</p> <p>a 住民基本台帳カードの交付と有効枚数、普及率は。</p> <p>b 住基ネットの導入費用とランニングコストは。</p> <p>c 住基カードのなりすましや偽造など不正利用はあったか。</p> <p>② 番号制度に関するシステム改修など今までにかかった経費、そのうち補助・交付金は。</p> <p>③ 次年度以降予算化が必要となる対応経費の見込みは。</p> <p>④ 国、都の財政措置についてだが、予定されていた国の予算は、もはや補助率 100%とはならない。不足分、負担はどうなるのか。</p> <p>⑤ これだけの巨額を費やす費用対効果についてはどのようなか。</p> <p>⑥ 番号制度を利用しなければ実現できない事務とはなにか。</p>

- ⑦ 番号制度導入のスケジュール、必要な準備作業の内容と予定はどのようなか。
- ⑧ 検討、準備に必要な体制について、担当課はどこか、全庁的な検討はどのように行っているのか。
- ⑨ 三鷹市では「三鷹市職員のための番号制度ハンドブック導入編」を作成し、情報共有、研修に役立てている。こうした取組みをどう考えるか、当市ではどうするのか。
- ⑩ 番号制度の影響度調査・評価はどのように行なうのか。
- ⑪ 「特定個人情報保護評価」はどのように行うのか。
- ⑫ 自治体独自の個人番号の利用、提供を考えているか。
- ⑬ 対象の拡大、民間参入の危険性についてどう考えるか。
- ⑭ 個人情報保護条例の改正や個人番号利用・提供に関する条例化はいつか。
- ⑮ 共通番号制度によって提供される住民情報の管理責任は市長にある。個人情報の侵害、漏洩、不正使用、なりすましなど危険性の防止のための措置をどのように考えているか？緊急措置などの対策を講じる内容の規定を条例に入れる考えはあるか。
- ⑯ 市民への情報提供、パブリックコメント、説明会、意見交換会など意見反映の保障は重要だ。どのように考えているか。

2 新たなごみ焼却施設整備について

昭和 56 年に稼働した焼却施設「秋水園」も 30 年以上経過し、H22 年、23 年に延命化工事を行った。更に 10 年間の稼働をめざしているが、次世代中間処理施設の検討を開始する時期となり、改めて 10 月に柳泉園組合、11 月に「武蔵野クリーンセンター」を見学し学んできた。

- ① H24 年 3 月に「ごみ焼却施設整備基礎調査業務委託調査報告書」が財団法人東京都環境整備公社から出されている。建替えなど次世代処理施設の検討ス

ケジュールの目安も示されている。市の基本的な考え方、施設更新の時間軸をどのように考えているのか。

- ② 「一般廃棄物処理基本計画」では施設更新について、広域的な連携・支援体制の検討があげられ、調査報告書でも今後の検討にあたり、①広域化、②住民、他市との連携、③高効率発電について述べられている。どのように考えているか。
- ③ 秋水園内にリサイクルセンターが稼働開始となったが、次世代処理施設について現状のような自区内処理・単独処理についてはどのように考えるか。
- ④ 武蔵野市は昭和 59 年稼働の「武蔵野クリーンセンター」検討の時から市民参加で施設と周辺まちづくりの検討を行い、「新クリーンセンター」検討も市民とのパートナーシップで検討し、竣工後の運営管理も市民参加で行ってきた。30 年間で 200 回もの市民との検討会議を開いている。市民参加は欠かせないプロセスであり、情報の共有に始まる市民参加は時間も必要となる。市民参加の周知、声かけはどの時期にどのように行うのか。
- ⑤ 施設建設の分散化も検討すべきだが、「新武蔵野クリーンセンター」は同じ敷地内の現クリーンセンターの隣に建設が始まっている。秋水園の敷地全体の描きはどのようにになっているのか。
- ⑥ ごみの減量は進み、更新施設の処理能力は 100 t / 日と想定されているが、剪定枝のチップ化、生ごみのバイオマス化など資源化の可能性はまだ残っている。資源化の精度をあげる検討はされてきたか。
- ⑦ 付加価値の高いレアメタル等の循環資源回収は有効だ。当市でも 1 月から、美住リサイクルショップで小型家電の回収が始まっている。今までの回収量や売り払いの収益はどのように推移しているか。
- ⑧ 「武蔵野クリーンセンター」では、「都市鉱山開発事業」として障害のある人の働く場とし、手作業により分解し、モーター、基板、コード類などに選別することで、質の高い有価物として売却している。先日、研修で訪ねた「多摩六都科学館」の展示に「1500 台の携帯電話から 75 g 34 万円分の金をとることができる」とあった。資源として可能な限り活用する工夫と検討を期待したいが、いかがか。